



スマホ撮影について！ **注意！** 西日本防災システム

2016 07 01

スマホでよく撮影をされていますが、こんな事実が！



2015年6月、走行中の東海道新幹線内で男性が焼身自殺し、その火災で乗客の女性が亡くなった火災で、運輸安全委員会は次の様な事故調査報告書を公表しました。

報告書では、乗客がデッキに**滞留**したため、**避難が遅くなり**、負傷者が拡大した可能性があるとして指摘しています。「乗客が速やかに避難行動を起こすための取り組みが必要」と提言しています。報告書によりますと、車内の防犯カメラの映像には、出火直前、**避難途中の複数の乗客がデッキに立ち止まり、スマートフォンで客室内を撮影**したり、速やかに避難行動をとっていなかった様子が残っていたそうです。これが**滞留**の原因のようです。

このような状況を判断して、運輸安全委員会は「乗客は火災の発生や影響範囲を想定できず、多数の負傷者が被害を受ける前に避難できなかった」と指摘しています。

鉄道事業者に対し、啓発を求めるとともに、乗務員が火災発生時に避難誘導を行うため、「防煙マスクや耐火手袋などを乗務員室に搭載することが望まれる」と提言しています。

皆さんも当たりがありますか？ 最近なにかにつけ スマホで映像！ 皆さんよく似たスタイルで撮っておられます。特に火災の野次馬や、交通事故の野次馬！ なんだかイライラする時さえあります。

特に緊急を要する場合、生命に係る状況の時、考えなければいけませんねー 皆さん！ ちーと我が身を振り返ってみてはいかがでしょうか！



西日本防災システム

NISHINIHO BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>

弊社top pageへ